

近畿厚生局長への届出事項

当病院は、以下の項目について、近畿厚生局長に施設基準の届出を行っております。

機能強化加算	医療安全対策加算1
電子的診療情報連携体制整備加算1(外医療DX)	医療安全対策地域連携加算1
継続的に賃上げに係る取組を実施している保険医療機関の基準	報告書管理体制加算
一般病棟入院基本料	身体的拘束最小化推進体制加算
急性期一般入院料4	感染対策向上加算1
25対1急性期看護補助体制加算(看護補助者5割以上)	指導強化加算
夜間100対1急性期看護補助体制加算	精神科救急搬送患者地域連携受入加算
夜間看護体制加算	地域支援・医薬品供給対応体制加算1
看護補助・患者ケア体制充実加算1	病棟薬剤業務実施加算1
精神病棟入院基本料(15対1)	データ提出加算2、4(200床未満)
注7に規定する精神病棟看護・多職種協働加算	入退院支援加算1
注8に規定する精神保健福祉士配置加算	地域連携診療計画加算
看護配置加算	総合機能評価加算
看護補助加算1	認知症ケア加算1
看護補助・患者ケア体制充実加算2	せん妄ハイリスク患者ケア加算
電子的診療情報連携体制整備加算1(入医療DX)	精神疾患診療体制加算
療養環境加算	排尿自立支援加算
救急医療管理加算	回復期リハビリテーション病棟入院料1
診療録管理体制加算1	回復期リハビリテーション強化体制加算
医師事務作業補助体制加算1:20対1	地域包括ケア病棟入院料1
精神科身体合併症管理加算	看護職員配置加算
精神科慢性身体合併症管理加算	看護補助・充実体制充実加算3
栄養サポートチーム加算	外来栄養食事指導料の注2
摂食障害入院医療管理加算	外来栄養食事指導料
口腔管理連携加算	(注3に掲げるがん専門管理栄養士が栄養食事指導を行なう場合)

ペースメーカー指導管理料の注5に掲げる
遠隔モニタリング加算
糖尿病合併症管理料
がん性疼痛緩和指導管理料
二次性骨折予防継続管理料1
二次性骨折予防継続管理料2
二次性骨折予防継続管理料3
下肢創傷処置管理料
慢性腎臓病透析予防指導管理料
救急外来医学管理料の注7に規定する
院内トリアージ実施体制加算
救急外来医学管理料3
外来腫瘍化学療法診療料1
がん薬物療法体制充実加算
連携充実加算（外来腫瘍化学療法診療料1）
糖尿病透析予防指導管理料
婦人科特定疾患治療管理料
ニコチン依存症管理料
禁煙治療補助システム指導
心不全再入院予防継続管理料1及び2
がん治療連携指導料
肝炎インターフェロン治療計画料
こころの連携指導料（Ⅱ）
薬剤管理指導料
地域連携診療計画加算
検査・画像情報提供加算及び電子的診療情報評価料
医療機器安全管理料1
精神科退院時共同指導料2

別添1の「第14の2」の1の(3)に規定する在宅療養支援病院
在宅時医学総合管理料及び施設入居時等医学総合管理料
在宅患者訪問診療料（Ⅰ）の注13に規定する
在宅医療DX情報活用加算
在宅時医学総合管理料の注16（施設入居時等医学総合管理料の注5の規定により準用する場合含む。）に規定する基準
在宅がん医療総合診療料
救急患者連携搬送料
在宅持続陽圧呼吸療法指導管理料の注2に規定する
持続陽圧呼吸療法充実管理体制加算
在宅持続陽圧呼吸療法指導管理料の注3に規定する
遠隔モニタリング加算
持続血糖測定器加算（間歇注入シリンジポンプと連動する
持続血糖測定器を用いる場合）及び皮下連続式グルコース測定
持続血糖測定器加算（間歇注入シリンジポンプと
連動しない持続血糖測定器を用いる場合）
遺伝学的検査の注1に規定する施設基準
HPV核酸検出及びHPV核酸検出（簡易ジェノタイプ判定）
検体検査管理加算（Ⅱ）
心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡検査加算
時間内歩行試験
ヘッドアップティルト試験
神経学的検査
コンタクトレンズ検査料1
画像診断管理加算2
CT撮影及びMRI撮影
冠動脈CT撮影加算
心臓MRI撮影加算
外来化学療法加算1
連携充実加算

無菌製剤処理料	ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術
心大血管疾患リハビリテーション料(1)	ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術
脳血管疾患等リハビリテーション料(1)(初期加算:有)	(リードレスペースメーカー)
運動器リハビリテーション料(1)(初期加算:有)	大動脈バルーンバンピング法(IABP法)
呼吸器リハビリテーション(1)(初期加算:有)	医療点数表第2章第10部手術の通則の16に掲げる手術
摂食機能療法の注3に規定する	胃瘻造設術
摂食嚥下機能回復体制加算2	(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む)
がん患者リハビリテーション料	輸血管理料Ⅱ
児童思春期精神科専門管理加算(通院・在宅精神療法)	輸血適正使用加算
療養生活継続支援加算(通院・在宅精神療法)	人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算
精神科作業療法	胃瘻造設時嚥下機能評価加算
精神科ショート・ケア「大規模なもの」	吸入麻酔又は静脈麻酔による深鎮静
精神科デイ・ケア「大規模なもの」	(声門上器具又は気管挿管による気道確保を伴わないもの)1
医療保護入院等診療料	麻酔管理料(Ⅰ)
耳鼻咽喉科小児抗菌薬適正使用支援加算	保険医療機関間の連携による病理診断
人工腎臓	外来・在宅ベースアップ評価料(Ⅰ)
慢性維持透析を行った場合1	外来・在宅ベースアップ評価料(Ⅰ)の注5
導入期加算1	看護職員処遇改善評価料45・入院ベースアップ評価料125
透析液水質確保加算	医科診療報酬点数表第1章第2部入院料等通則第11号
慢性維持透析濾過加算	入院時食事療養(Ⅰ)
腎代替療法診療体制充実加算	
下肢末梢動脈疾患指導管理加算	
難治性高コレステロール血症に伴う重度尿蛋白を呈する	
糖尿病性腎症に対するLDLアフェレシス療法	
食道縫合術(穿孔、損傷)(内視鏡によるもの)、内視鏡下胃・十二指腸穿孔瘻孔閉鎖術、胃瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、小腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、結腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、腎(腎盂)腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、尿管腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、膀胱腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)及び腔腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)	

診療指定

保険医療機関
生活保護法指定医療機関
結核予防法指定医療機関
労災指定 救急指定病院
労災保険二次検診等給付医療機関
日本人間ドック学会指定病院
生活習慣病予防健診実施機関
国保療養取扱機関
二次救急指定病院
肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業指定医療機関
精神保健福祉法指定医療機関
身体障害者福祉法指定医療機関
特定疾患認定医療機関
難病医療協力病院(福井県難病医療提供体制整備
事業実施要綱第5の規定に基づく)
指定自立支援医療機関
(更正医療)(精神通院医療)
児童福祉法第19条の9第1項の規定による
指定小児慢性特定疾病医療機関
難病の患者に対する医療等に関する法律第14条
第1項の規定による指定医療機関
原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律施行規則
第17条の規定による被爆者一般疾病医療機関
第一種協定指定医療機関、第二種協定指定医療機関
(感染症の予防及び感染症の患者に対する医療
に関する法律第38条第2項の規定に基づく)
健康保険組合連合会・UAゼンセン
日帰り人間ドック実施指定施設

教育指定

日本内科学会認定教育関連病院
日本外科学会専門医制度指定施設
日本整形外科学会専門医研修施設
厚生労働省 卒後臨床研修協力施設
日本栄養治療学会NST稼働施設
日本栄養治療学会
NST専門療法士認定教育施設
日本栄養療法推進協議会NST稼働施設
日本医療機能評価機構認定
日本消化器病学会認定施設
日本消化器内視鏡学会指導施設
日本消化器がん検診学会認定指導施設
日本循環器専門医研修施設
日本糖尿病学会認定教育施設
マンモグラフィ検診施設
日本臨床細胞学会施設
日本医学放射線学会 画像診断管理認証施設
(MRI安全管理に関する事項)
日本精神科看護技術協会 認定看護師教育機関
日本透析医学会教育関連施設

その他

地域包括ケア病院等整備事業補助施設(令和2年度)
地域包括ケア病院等整備事業補助施設(令和3年度)

保険外併用療養費に関する事項※詳細につきましては受付までお問合せ下さい。

当病院は以下の項目について保険外併用療養費の届出を行っております。
患者さんが(緊急の必要性がなく)自己の都合により表示する時間以外の時間に診察を希望した場合、別途料金が必要となります。
再診時間外加算 650円、再診深夜加算 4,200円

入院期間が180日を超える入院については、厚生労働大臣が定める状態にある患者様を除きまして、別途料金が必要となります。
180日を超える入院(1日につき) 急性期一般基本料4 2,396円
特別入院基本料 1,056円

多焦点眼内レンズを使用する白内障手術を受ける場合、通常の診療費とは別に以下の金額が必要となります。
日本アルコン(株) ノントリックClareon PanOptix Pro トリフォーカル AutonoMe (PXYAT0) 330,000円
日本アルコン(株) トリックClareon PanOptix Pro TORICトリフォーカル AutonoMe (PXYAT2, PXYAT3, PXYAT4, PXYAT5, PXYAT6) 350,000円
HOYA(株) ノントリック Vivinex シェムトリック (XY1-G) 300,000円
HOYA(株) ノントリック Vivinex シェムトリックプラス (XY1-GP) 300,000円
HOYA(株) Vivinex シェムトリックトリック (XY1-GT2, XY1-GT3, XY1-GT4, XY1-GT5, XY1-GT6) 320,000円
HOYA(株) Vivinex シェムトリックプラス トリック(XY1-GPT2, XY1-GPT3, XY1-GPT4, XY1-GPT5, XY1-GPT6) 320,000円

ストレスケアセンター(精神科)では、予約料(3,300円)を導入しています。

特別の療養環境(室料差額)

- 1人室 1日につき 10,120円(税込)
 - 2階【2E病棟】204号室、214号室 【2S病棟】227号室 【2W病棟】242号室
 - 3階【3W病棟】315号室、325号室、329号室
- 1人室 1日につき 9,680円(税込)
 - 3階 【3E病棟】301号室、304号室、310号室、312号室
 - 【3W病棟】313号室、314号室、316号室、320号室、324号室、326号室
- 2人室 1日につき 6,160円(税込)
 - 2階 【2E病棟】203号室、205号室、209号室、213号室、215号室、217号室
 - 【2S病棟】219号室、220号室、221号室、222号室、226号室、228号室
 - 【2W病棟】231号室、232号室、233号室、234号室、235号室、239号室、240号室、241号室、243号室、244号室、245号室、246号室
- 3階 【3E病棟】303号室

入院時食事療養について

当院では、入院時食事療養（Ⅰ）の届出を行っており、管理栄養士によって管理された食事を適時（朝食午前7時30分、昼食午後12時、夕食午後6時以降）、適温で提供しています。

禁煙治療について

当病院では、禁煙を行おうとしている方、禁煙を行おうとしてもなかなかやめられない方等のお悩みの方等に対し、禁煙のお手伝いが出来るよう禁煙外来を設けております。診察ご希望の方は、完全予約制となるため、事前の予約が必要となります。まずはご遠慮なく、受付までお申し出ください。

透析患者さまの下肢末梢動脈疾患に対する取り組みについて

当病院では、慢性維持透析を行っている患者さまに対し、下肢末梢動脈疾患に関する検査を行っております。検査の結果、専門的な治療が必要と判断した場合には、当該病院内の専門科と連携し、治療を行っています。

アレルギー免疫療法に対する取り組みについて

当病院では、アレルギー免疫療法を実施しています。

当病院では、後発医薬品の使用促進を図るとともに、医薬品の安定供給に向けた取り組みなどを実施しています。現在、一部の医薬品について十分な供給が難しい状況が続いています。

- ◆ 当病院では、後発医薬品のある医薬品について、特定の医薬品名を指定するのではなく、薬剤の成分をもとにした一般名処方（一般的な名称により処方箋を発行すること※）を行う場合があります。一般名処方によって特定の医薬品の供給が不足した場合であっても、患者さんに必要な医薬品が提供しやすくなります。一般名処方について、ご不明な点などがありましたら、当病院職員までご相談ください。

※一般名処方とは

お薬の「商品名」ではなく、「有効成分」を処方せんに記載することです。そうすることで供給不足のお薬であっても有効成分が同じ複数のお薬が選択でき、患者さんに必要なお薬が提供しやすくなります。

- ◆ 当病院では、医薬品の供給不足等が発生した場合に、医薬品の処方等の変更等に関して、適切な対応ができる体制を整備しております。

なお、状況によっては、患者さんへ投与する薬剤が変更となる可能性がございます。変更にあたって、ご不明な点やご心配なことなどがありましたら、当病院職員までご相談ください。

(電子的診療情報連携体制整備加算)

■当院では、医療DX推進体制整備について以下のとおり対応を行っています。

- ・オンライン請求を行っています。
- ・オンライン資格確認を行う体制を有しています。
- ・オンライン資格確認を利用して取得した診療情報を、診察室で閲覧又は活用できる体制を有しています。
- ・電子処方せんの発行や電子カルテ情報共有サービスを活用できる体制を整備しています。
- ・マイナ保険証利用を促進するなど、質の高い医療を提供する取り組みを実施しております。

(在宅医療DX情報活用加算)

■当病院では、診療情報を取得・活用することにより、質の高い医療の提供に努めています。

- ・オンライン請求を行っております。
- ・オンライン資格確認等システム、または居宅同意取得型のオンライン資格確認等システムにより取得した医療情報を、診察室等で閲覧又は活用して診療できる体制を実施しております。
- ・マイナ保険証利用を促進するなど、質の高い医療を提供する取り組みを実施しております。
- ・電子処方箋の発行や電子カルテ共有サービスなどの活用を行い、医療DX・在宅医療DXに係る取り組みを実施してまいります。

(外来腫瘍化学療法加算)

■外来腫瘍化学療法診療料

こちらの診療報酬を算定するために、当病院では、

- ・専任の医師、看護師又は薬剤師が院内に常時1人以上配置され、当院で化学療法を行っている場合、電話等による緊急の相談に24時間対応できる体制が整備されています。
- ・急変時等、患者さんが入院できる体制が確保されています。

■コンタクトレンズ検査料1

コンタクトレンズの装用を目的に眼科学的検査を行った場合は、コンタクトレンズ検査料1 200点 を算定いたします。

《コンタクトレンズの診療を行う医師の氏名》 杉原友佳 眼科診療経験11年目(令和6年4月現在)

■DPC対象病院について

当病院は入院医療費の算定に当たり、包括請求と出来高請求を組み合わせる「DPC対象病院」となっております。

※医療機関別係数1.3289(基礎係数1.0283+機能評価係数Ⅰ0.2105+機能評価係数Ⅱ0.0806+救急補正係数0.0095-激変緩和係数0.0000)

保険外負担の項目

当院では、次にあげる項目について、使用量や利用回数に応じて実費の負担をお願いしています。

(R8.8.1更新)

(1)日常生活上のサービス料金		(3)その他		(4)美容形成等		(4)美容形成等	
ケアパッド 300 1枚	30円	コピー(1枚につき)	20円	形成外科初診料	4400円	ホトックスビスタ(眉間)	44000円
オンリーワンパッド ロング 1枚	71円	コピー(CD-R)代	660円	形成外科再診料	1100円	ホトックスビスタ(両目尻)	45000円
スリムフラット 1枚	39円	付添布団(1泊)	330円	HQダブルブライトE 6g	2400円	ホトックスビスタ(前額)	50000円
オンリーワンフィッティングテープS 1枚	114円	血液型判定検査料	1100円	GAフェイスリフター	3300円	ホトックスビスタ(腋窩多汗症)	85000円
オンリーワンフィッティングテープM 1枚	127円	HIV血液検査料	5500円	GARローション	5500円	ホトックスビスタ(咬筋)	60000円
オンリーワンフィッティングテープL 1枚	147円	診察券再発行料	660円	UVリタッチスプレー	2420円	耳ピアス穴閉鎖(1穴)	40000円
オンリーワンフィッティングテープLL 1枚	167円	セカンドオペニオン(30分以内)	6600円	サラットUV	3300円	耳ピアス耳垂裂修正(1ヶ所)	40000円
オンリーワンケア前後フリーパンツS	121円	セカンドオペニオン(1時間以内)	13200円	エムラクリーム 5g	1540円	耳ピアス部腫瘍切除 1cmまで(1ヶ所)	50000円
オンリーワンケア前後フリーパンツM	135円	セカンドオペニオン(1時間超)	19800円	炭酸ガス(CO2)レーザー治療～2mm(1個)	5500円	1cm以上 5mmごとに加算	10000円
オンリーワンケア前後フリーパンツL-LL	151円	ハイアグラ錠 25mg 1錠	1100円	炭酸ガス(CO2)レーザー治療2.1mm～4mm(1個)	7700円	他院美容手術抜糸(1ヶ所)	5000円
ホスバックK(人工肛門用)	300円	ハイアグラ錠 50mg 1錠	1320円	炭酸ガス(CO2)レーザー治療4.1mm～8mm(1個)	11000円	ほくろ・いぼ切除縫縮 1mmまで(1ヶ所)	10000円
アクティブライフ 術後用パウチS(人工肛門用)	310円	カブサイイン軟膏 50g	616円	炭酸ガス(CO2)レーザー治療8.1mm以上(1個)	22000円	1mm以上 1mmごとに加算	5000円
ガーゼねまき紳士用・婦人用S・M・L	2750円	婦人科リング抜去	11000円	ケミカルピーリング1回	7700円	アクロロドン切除、レーザー 1ヶ所	5500円
ガーゼねまき紳士用・婦人用LO・LL	2860円	郵送料	110円	ケミカルピーリング5回セット	30800円	アクロロドン切除、レーザー 5ヶ所まで	15000円
マスク	51円	健診結果再発行料	1210円	ケミカルピーリング(背中)1回	10780円	アクロロドン切除、レーザー 10ヶ所まで	30000円
理髪料	2000円	面談料	5170円	フォトフェイシャル(IPL)全顔照射 初回(1回のみ)	19800円	10ヶ所以上 5ヶ所ごとに加算	10000円
ベット上理髪料	3000円	訪問交通費往復5km以上10km未満	220円	フォトフェイシャル(IPL)全顔照射 1回	24000円	傷跡修正 1cmまで	15000円
洗髪料	1000円	訪問交通費往復10km以上20km未満	440円	フォトフェイシャル(IPL)全顔照射 5回セット	110000円	1cm以上 1mmごとに加算	1500円
顔そり料	1000円	訪問交通費往復20km以上30km未満	660円	フォトフェイシャル(IPL)全顔照射 6回目以降1年間	16500円		
まゆ毛そり料	500円	訪問交通費往復30km以上40km未満	880円	(5回セット購入者のみ)1回毎			
腹帯ソフラビレイ XL	1265円	訪問交通費往復40km以上50km未満	1100円	フォトフェイシャル(IPL)両頬～顎 1回	19800円	(5)予防接種料金	
腹帯ソフラビレイ フリー	1265円	エンゼルケアセット	550円	フォトフェイシャル(IPL)両頬～顎 5回セット	90000円	インフルエンザ 予防接種	4170円
(2)各種文書の発行に係る料金		エンゼルメイクセット	770円	フォトフェイシャル(IPL)両頬～鼻 1回	11000円	新型コロナワクチン	15620円
療養給付金請求書作成料	220円	巻き爪矯正初診料	3300円	フォトフェイシャル(IPL)両頬～鼻 5回セット	50000円	肺炎球菌ワクチン(ニューモバックスNP)	9020円
領収証明書(患者様1名につき)	1320円	巻き爪矯正再診料	1100円	フォトフェイシャル(IPL)口、顎周囲 1回	11000円	肺炎球菌ワクチン(プレベナー20)	12320円
意見書等	2420円	巻き爪矯正処置料(1趾)	2200円	フォトフェイシャル(IPL)口、顎周囲 5回セット	50000円	肺炎球菌ワクチン(キャップバックス)	13970円
診断書等(簡易)	1320円	巻き爪ワイヤー代(1本)	4400円	フォトフェイシャル(IPL)頸部 1回	11000円	破傷風トキソイド	4620円
診断書等(一般)	3520円	薬物検出用キット	4400円	フォトフェイシャル(IPL)頸部 5回セット	50000円	結核(BCG)ワクチン	11220円
診断書等(その他)	5500円	MGD治療(IPL)	11000円	フォトフェイシャル(IPL)両手背 1回	11000円	日本脳炎ワクチン	6820円
入院証明書等	4730円			フォトフェイシャル(IPL)両手背 5回セット	50000円	2種混合ワクチン(DTビック)	6380円
死亡診断書	3850円			フォトフェイシャル(IPL)両わき 1回	8800円	おたふくかぜ生ワクチン	6820円
精神医療公費申請料	2640円			フォトフェイシャル(IPL)両わき 5回セット	39000円	麻しん風しん混合ワクチン	11220円
公費申請診断書	3850円			フォトフェイシャル(IPL)両肘下(うで) 1回	15000円	風しん単独ワクチン	7370円
労災診断書	4000円			フォトフェイシャル(IPL)両肘下(うで) 5回セット	67000円	B型肝炎ワクチン	6820円
身体障害者診断書	7700円			フォトフェイシャル(IPL)両膝下(足) 1回	19800円	A型肝炎ワクチン	16940円
後遺障害診断書等	7700円			フォトフェイシャル(IPL)両膝下(足) 5回セット	89000円	水痘ワクチン	9020円
年金関係診断書(新規)	12100円			Qスイッチルビ―レーザー ～5mm	5500円	狂犬病ワクチン	16720円
年金関係診断書(更新)	6600円			Qスイッチルビ―レーザー 1平方センチメートル	11000円	子宮頸がんワクチン(シルガード9)	29920円
自賠責保険明細書	3300円			※5mm単位で上記料金追加		髄膜炎菌ワクチン	23320円
				刺青切除・刺青除去 ～1cm	27500円	带状疱疹ワクチン	22220円
				刺青切除・刺青除去 1.1cm～2cm	55000円	アレックスビー筋注用(RSウイルスワクチン)	25520円
				刺青切除・刺青除去 2.1cm～3cm	82500円		
				刺青切除・刺青除去 3.1cm～4cm	110000円		
				イオン導入 1回	3300円		
				ヒアルロン酸(1mL)ウルトラXC 1本	77000円		
				ヒアルロン酸(1mL)ホリユーマXC 1本	110000円		
				ピアッシング 両耳施術・ピアス付	6600円		
				爪再診料	1100円		
				爪切り(1本あたり)	770円		

※なお、治療(看護)に関連したサービスや物について衛生材料等の費用の徴収や、その他曖昧な名目での費用の徴収は一切行っていません。

医療点数表第2章第10部手術の通則の5及び6（歯科点数表第2章第9部手術の通則4を含む。）
に掲げる手術に関する実施状況報告書

・区分1に分類される手術		手術の件数
ア	頭蓋内腫瘍摘出術等	0
イ	黄斑下手術等	0
ウ	鼓室形成手術等	0
エ	肺悪性腫瘍手術等	0
オ	経皮的カテーテル心筋焼灼術、肺静脈隔離術	71

・区分2に分類される手術		手術の件数
ア	靱帯断裂形成手術等	0
イ	水頭症手術等	0
ウ	鼻副鼻腔悪性腫瘍手術等	0
エ	尿道形成手術等	0
オ	角膜移植術	0
カ	肝切除術等	1
キ	子宮附属器悪性腫瘍手術等	0

・区分3に分類される手術		手術の件数
ア	上顎骨形成術等	0
イ	上顎骨悪性腫瘍手術等	0
ウ	バセドウ甲状腺全摘（亜全摘）術（両葉）	0
エ	母指化手術等	0
オ	内反足手術等	0
カ	食道切除再建術等	0
キ	同種死体腎移植術等	0

・区分4に分類される手術の件数	35
-----------------	----

・その他の区分に分類される手術		手術の件数
ア	人工関節置換術	0
イ	乳児外科施設基準対象手術	0
ウ	ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術	25
エ	冠動脈、大動脈バイパス移植術(人工心肺を使用しないものを含む) 及び体外循環を要する手術	0
オ	経皮的冠動脈形成術	0
	（再掲）急性心筋梗塞に対するもの	0
	（再掲）不安定狭心症に対するもの	0
	（再掲）その他のもの	0
	経皮的冠動脈粥腫切除術	0
	経皮的冠動脈ステント留置術	4
	（再掲）急性心筋梗塞に対するもの	0
	（再掲）不安定狭心症に対するもの	0
	（再掲）その他のもの	4

(2025/1/1～2025/12/31)